

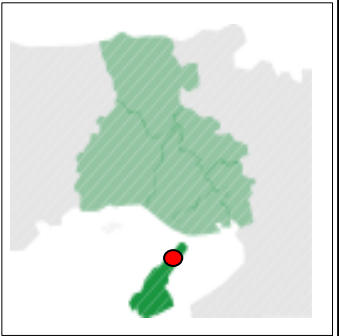
基盤整備を実施し、農地中間管理機構を活用した担い手への集積・集約化により荒廃農地を再生

あわじ
〔兵庫県淡路市〕

新規就農	企業参入	6次産業化	農地中間管理機構
粗放的利用・スマート農業	鳥獣害対策	地域・集落の共同活動	その他

1. 地域農業の状況

- 淡路島は、瀬戸内海の東端に位置し、南北55km・東西28kmの細長い島で、東は大阪湾、紀淡海峡を隔てて大阪府、和歌山県に、南は大鳴門橋で徳島県に、北は明石海峡大橋で神戸市に隣接している。
- 北部は津名山地が南北に走りその東西はいずれも傾斜地で海岸線に若干の耕地を形成している。中部から南西部にかけては、島内最大の平坦地である三原平野が広がり、南部は諭鶴羽山地が東西に走り断崖絶壁の海岸線を形成している。
- 淡路島北部では、国営農地開発事業（S43～H元）により山間部の農地開発が進められたが、地域の高齢化や担い手不足に伴う未利用農地の増加から、耕作放棄が顕著化し、農地の適正管理が行われていない状況であった。



- 荒廃した農地の再生を図るため、**農地中間管理機構関連農地整備事業**を活用し、2次整備による大区画化と道水路の整備を行うとともに、企業等の新たな農業ビジネス参入を促進し、**企業が計画する導入作物に適したオーダーメイド型のほ場整備**を行う。



活用した支援策 R3～R8 農地中間管理機構関連農地整備事業（国）

2. 地区概要

取組主体	県	地区名	きたあわじ 北淡路地区
再生面積	11.8ha	取組年次	令和3年4月～令和9年3月
作付作物	たまねぎ、サツマイモ、ワイン用ぶどうほか	販路	JAや直売所等に出荷

3. 取組内容及び効果

農地中間管理機構関連農地整備事業で荒廃農地を解消し、担い手（企業等）へ集積・集約

整備前

○ 小区画傾斜畑
○ 幅員2.5m農道
○ 素掘排水路・水兼道路

整備中

○ 大区画水平畑等
○ 幅員5.0m農道
○ ライニング排水路

整備の内容

担い手計画

参入企業 2者
認定農業者(個人) 1名
集積率・集約化率 100%

参入企業の営農開始までの流れ

- (1) 参入相談会 H30.11.30ほか
- (2) 参入企業決定 R元.10.2
- (3) 中間管理権設定 R2.10.31
- (4) 事業計画決定 R3.12.6
- (5) 一次利用指定 R5.9.1
- (6) 企業へ貸与決定 R5.11.27

